



2022年12月26日

各 位

会 社 名 株式会社バリューゴルフ
代表者名 代表取締役 社長執行役員 水口 通夫
(コード：3931 東証グロース)
問合せ先 取締役 専務執行役員 渡辺 和昭
(TEL 03-6435-1535)

再発防止策及び経営責任の明確化に関するお知らせ

当社は、2022年12月9日付の「当社連結子会社における不適切な取引に係る調査報告書受領のお知らせ」において公表いたしましたとおり、当社子会社の従業員による不適切な取引に係る事実関係の調査等を目的として組成した外部調査チームより、再発防止策の提言を含む調査報告書を受領しております。

当社は、その内容を真摯に受け止め、以下の再発防止策と経営責任を明確にするための対応を決定いたしましたのでお知らせいたします。当社としましては、グループ役職員が一丸となり、信頼の回復に努めてまいりますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 再発防止策の概要

(1) 企業不祥事等の研修・教育を実施し内部統制の重要性を再認識する

今回の事案を踏まえ企業不祥事の研修を実施し、内部統制の重要性を再認識することで、不祥事に対するリスク感度を高め不祥事を防止できる企業風土を醸成してまいります。実施の時期につきましては、2023年1月より継続的な取り組みを行ってまいります。

(2) 内部通報制度の周知徹底、通報窓口を強化し相互監視体制の強化を行う

内部通報制度の周知徹底と窓口の強化を行い、現場における不自然な活動に対する情報収集体制を強化し、内部統制システムの強化を図ってまいります。実施の時期につきましては、2023年1月より継続的な取り組みを行ってまいります。

(3) 受注業務プロセスにおける管理体制を強化し売上計上の適格性を確保する

今回の事案を踏まえ受注業務プロセスにおける確認作業を強化し、異常な取引を早期に発見できる体制を構築し、売上計上における適格性を確保してまいります。実施の時期につきましては、2022年12月から業務プロセスの改善を実施しており、併せて継続的な見直しも行ってまいります。

(4) 取引の与信管理業務について重点的・実効的な強化を行い取引の実在性を確保する

リスクが高い取引に対する支払手続きにおいて、取引の実在性を確保するための業務プロセスをさらに追加し、支払業務における内部統制の強化を図ってまいります。実施の時期につきましては、2022年12月から業務プロセスの改善を実施しており併せて継続的な見直しも行ってまいります。

当社は、以上のような取り組みについて子会社に対して主導的な役割を果たしてまいります。

業務プロセスの改善については、当社管理部門が構築したものを適用し、モニタリングについても当社管理部門や取締役会による監視の強化を行ってまいります。

2. 経営責任の明確化について

当社は、今回の事態を厳粛に受け止め、今後の再発防止を徹底する観点から以下のとおり経営責任を明確にするための対応を行いました。

現役職名	氏名	内容
株式会社バリューゴルフ 代表取締役 社長執行役員	水口 通夫	役員報酬の一部を自主返納 (2022年11月から3ヶ月間、固定報酬の30%)
株式会社産経旅行 代表取締役	伊藤 博之	役員報酬の自主返納 (2022年11月から3ヶ月間、 100%) および代表取締役の辞任 (2023年1月末日)

3. 株式会社産経旅行における新体制

代表取締役の辞任に伴う新体制は以下のように予定しております。

氏名	新役職	旧役職
伊藤 博之	辞任	代表取締役
久野 幹男	代表取締役	取締役

以上